

平成25年度 支所経営方針

鹿島支所長 橋野 巧

1 支所の使命と基本方針

◆支所の使命

支所は、地域住民に親しまれ、信頼され、身近に感じられるような存在であるべきことから、以下のことを支所の使命とします。

- ①スピーディで質の高い公共サービスを提供します。
- ②市民との協同・参画で地域力の向上を目指します。
- ③安全・安心の地域社会の形成を図ります。
- ④本庁との連携を密にし、円滑な事務事業を遂行します。

◆支所の基本方針

- ①地域住民との密接な関係を生かし、心を込めたサービスに努めます。
- ②地域住民との共生・協同で地域力向上を図ります。
- ③安全で安心して暮らせる地域づくりを推進します。
- ④小さい組織力を生かした事務事業モデル地域を目指します。

2 支所内の経営資源（平成25年4月1日時点）

構成人員		職員（B）	嘱託	計
	職員数（人）	12	2	14
職員比率【B/市職員1,108人】	1.1%			

3 重点目標

- 地域住民の声に素直に耳を傾け、相談ごと等には真摯に対応します。
 - ・顔の見える行政サービスを心を込めて実践します。
 - ・独居老人宅の見守り活動を実践します。
- 地域住民と共に知恵（創意工夫）を出し、汗（実践行動）をかき地域づくりを推進します。
 - ・鹿島地区コミュニティ協議会との連携を密にし、イベント、まつり等への積極的な支援に努めます。
 - ・耕作放棄地の活用と離島漁業再生支援事業等の支援に努めます。
- 自然災害、火災、交通災害等の無い地域づくりを推進します。
 - ・交通死亡事故ゼロ、建物無火災記録更新に努めます。
 - ・災害時における避難行動要支援者記録台帳整備と避難訓練の実施に努めます。
- 美しい郷土づくりと新たな観光資源を生かした地域づくりを推進します。
 - ・不法投棄防止や漁港等公共敷地内の放置物件の排除に努め、環境美化を推進します。
 - ・鹿の子百合の自生地整備と、(株)薩摩川内市観光物産協会との連携強化に努めます。
 - ・恐竜化石と鹿島断崖の県指定文化財（白亜系姫浦層群）等を生かした観光地づくりを推進します。